

# 発言通告書（総括表）

平成26年 第1回 定例会 代表質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	戸張議員 (自民)	1 都区間連携と区政運営について  2 平成26年度予算について  3 東京オリンピック・パラリンピックに向けて  4 客引き防止対策について  5 子ども・子育て支援について	○ 区政を円滑に進めて行く上で都との関係、都区間の連携について、区長はどのように考えておられるか。 ○ 首長による独善的なやり方では円滑な行政運営はできず、議会と十分なすり合わせをし連携していかなければならない。  ○ 平成26年度予算に具体的にどのような点を反映させるのか。また、地方自治体の税財源をめぐる厳しい見直しへの対策は  ○ あらゆる施策について区としての「おもてなし」の視点に立った早めな準備を進めて行く必要がある ○ 本区のオリンピック・パラリンピック対策本部では長期的、短期的視点に立ってどのような検討をされるのか  ○ より効果の上がる取り組みをできるだけ長く続けていくことが重要である。具体的にどのような方策により実効性や継続性を担保していくのか。  ○ 待機児童を出さないといった、サービスの量の問題も重要だが、子どもや子育て家庭に対する教育、保育等の質の向上はどのような形で担保されるのか	区長及び 関係理事者
2	はやお議員 (千代田)	1. 行財政運営の現状と今後の方向性について  2. 健診制度の総括と今後について	(1) 区民サービスの低下を招かない中長期的視点に立った財政計画の必要性について (2) 投資的経費を判断する際、経常的経費をセットで示し効率的視点に立った財政判断の必要性について (3) 事業部制導入に伴う事業部予算「枠」編成方式の成果と課題について  (1) 「特定健診等実施計画」第1期(平成20～24年度)の最終年度における実績と評価について (2) 特定健診の周知や受診率、特定保健指導の利用率・終了率の向上を図るための取り組みの成果と課題について (3) 成人健診、がん検診並びに歯科健診等の現状と課題について	区長、教育長 並びに 関係理事者

# 発言通告書（総括表）

平成26年 第1回 定例会 代表質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
2	はやお議員 (千代田)	3. 教育委員会制度について	(1)教育委員会の現状と課題の認識について (2)教育制度改革の流れについて	区長、教育長 並びに 関係理事者
3	木村議員 (共産)	(1)くらしと福祉の問題  (2)住宅の耐震性の強化と災害に強いまちづくりについて  (3)憲法と平和行政について  (4)公契約条例について	①2014年度の国保料について ②臨時福祉給付金等について ③住まいの問題について  ①木造住宅耐震促進事業について ②マンションの耐震促進事業について ③一極集中を是正する都市計画へ  ①立憲主義を否定する安倍首相の発言に対して見解を問う。 ②国際平和都市を宣言して20周年。節目にふさわしく憲法に光を当てた平和行政を  今定例会に提案された「千代田区公契約条例」案の目的と内容について	区長、 関係理事者
4	大串議員 (公明)	1)平成26年度予算について  2)防災・減災対策について	①平成26年度予算の特徴、目指すものは何か ②「予算の概要」の配付について 現行600円の有償配布となっているが、希望する区民には無償で配布してはどうか ③予算成立後、各出張所で予算説明会を開催してはどうか  ①3. 11大震災を受けて防災・減災対策はどう変わったのか ②防災教育の実施とその内容について	区長並びに 関係理事者
5	小林た議員 (声)	1. 千代田区に住まい、出会い、結婚するということについて 2. 「補助金の見直しについて」	「西神田de街巡りコン」というイベントを例に地域コミュニティ活性化の視点から行政の支援策等について問う。  現在の見直し状況を問う。他	区長並びに 関係理事者
6	うさみ議員 (行革ク)	1. コミュニティ活性化 2. 公会計の導入	1. 長期的および短期的方策について問う。 2. 区有地、区有資産の有効活用につながるスキームの導入について問う。	区長および 関係理事者